

つばさ

平成28年度
生涯学習課だより

教育長 佐々木浩治

第298号 (2月)

早いもので2017年も1カ月が過ぎました。皆様の1年はどのような始まりだったでしょうか。子どもたちにとっては、楽しみにしていた冬休みも終わり、いよいよ年度の締めくくりとなる3学期になりました。また、高校受験となる中学3年生にとっては、今が一番大切な時期です。本番で実力を発揮するためには、何と言っても体調が万全であることが重要です。睡眠不足やインフルエンザなどにかからないよう、体調管理には充分気をつけてラストスパートに励んでください。

さて、1月8日に本町の成人式がありました。今年の成人式の出席者は、男性21名、女性16名の計37名となり、例年にない多くの来場者で会場が狭く感じられるほどでした。式典では、町長や町議会議長による祝辞のあと、新成人代表者による「成人の誓い」の朗読や「お礼の言葉」などがありました。また、式典

後のアトラクションでは、豊浦中吹奏楽部と虻田交響楽団による校歌の演奏や新成人の方が生まれた頃に流行した曲などが披露され、新成人も一緒に演奏したり歌ったりと、式を盛り上げてくれました。この学年は、私にとっても豊浦中校長時代の最後の生徒であり、記憶に残っている生徒も数多くおりましたが、この7年間の変化は激しく、顔も体つきも大きく変わっていました。それぞれが、今では立派な社会人となって活躍していたり、専門学校や大学などへ進み将来に向けての勉強に取り組んでいる姿が頼もしく思えました。新成人の方は、久し振りにあった仲間と近況を報告し合うなかで、中学時代を思い出したのではないのでしょうか。あらためて、成長する姿に驚くとともに、一人一人が描く将来に向かって歩む姿にエールを送りたいと感じる一日となりました。

第69回成人式



豊浦町所蔵アイヌ文化資料の紹介



第11回は「岡持ち」です。2段になっており、全体に薄く朱が塗られています。これも本州から持ち込まれ、アイヌの人々に渡った道具です。

1月8日(日)に、とわにーにて第69回成人式が行われ、男性21名、女性16名、計37名の新成人が出席しました。

新成人を代表して2名が成人の誓いを行い、成人としての抱負を述べました。

式典の後には、豊浦中学校吹奏楽部と虻田吹奏楽団による演奏が行われ、新成人たちは、中学校の校歌や当時流行っていた曲を懐かしんでいました。